

2011 技工士ゼミナール

学術講演 (日技生涯研修認定)

第1部

『鉤設計の固定観念を改める必要性』

射場 信行 先生 (日技認定講師) デンタルプレジデント

学校で教わった一般的設計法は、臨床とは余りにもかけ離れていて、再現性が無い。そして、誤った固定観念も植えつけているように思う。正しい概念の下で設計理論を構築する必要性を感じている。

第2部

新ステージへ

『患者にとって安全かつ最良の歯科医療を求めて!』

弁護士 川上 詩朗 先生

歯科技工の海外委託問題裁判は、内容には踏み込まず実態の可否を避けた不当判決でした。私は、訴訟を通じて歯科技工士が抱えている様々な問題を知りました。国民患者が最良、かつ安全、安心な歯科医療を受けるためには、歯科技工士制度の維持・充実・発展こそが肝要であると考えております。司法の場から、今度は立法及び行政の場へとステージが移りました。私は、みなさんと共に更なる活動を推進するにあたり、新たな提案を致します。

12月4日(日) PM1:15~5:00 エル大阪(天満橋)

参加費 2,000円 (連絡会会員無料)

懇親会 (終了後) 会費 3,000円

主催 **保険でよい入れ歯を!** 大阪歯科技工士連絡会

共催 大阪府歯科保険医協会

問い合わせ先 072-243-6398(当日も可)

会場 (エル大阪)

